

令和 8 年 1 0 月 3 0 日
国立健康危機管理研究機構
地方独立行政法人東京都立病院機構

国立健康危機管理研究機構と東京都立病院機構との 包括連携協定締結式（取材案内）

このたび、国立健康危機管理研究機構（Japan Institute for Health Security : JIHS）と東京都立病院機構は、感染症や災害などに備え、平時から有事までの一貫した協力体制を強化することなどを盛り込んだ包括連携協定を締結いたします。ついては、締結式を下記のとおり実施いたしますので、お知らせします。

記

1 日時

令和 8 年 1 1 月 5 日（木曜日） 午後 3 時から午後 4 時まで
（受付開始は午後 2 時 3 0 分）

2 場所

国立健康危機管理研究機構 戸山西キャンパス 研修センター棟 5 階 大会議室

3 取材内容

- ・理事長双方からの挨拶
- ・協定書締結
- ・関係者での写真撮影
- ・質疑応答

4 連携事項

- （1）災害時の医療提供に関する事項
- （2）医療の質向上に資する共同研究の実施
- （3）感染症対策に関する事項
- （4）人材育成に関する事項
- （5）病院運営に関する情報共有
- （6）その他、協議に基づく連携

5 取材申込

取材を希望される場合は、11月2日（月曜日）正午までに以下Formsよりお申し込みください。

なお、事前申し込みのない場合は取材いただけませんので、取材を希望される場合は、必ずお申し込みをお願いします。

【申込フォーム】

<https://forms.cloud.microsoft/Pages/ResponsePage.aspx?id=rfmKb0dWY02rIduJRTcy99rGrMZwcNvFgBLQvpzmf1pUMFJWRFNaQzVXMFZTWjVUQ0YxTDRGS1FESS4u>



■お問合せ先

（包括連携協定に関すること）

国立健康危機管理研究機構

危機管理・運営局 事務総局 企画経営部

企画経営課長 加藤 電話：03-3202-7181

東京都立病院機構法人本部戦略推進室

企画調整担当課長 末崎 電話：03-5320-5829

（取材に関すること）

国立健康危機管理研究機構 危機管理・運営局 広報管理部

電話：03-3202-7181 Mail：press@jihs.go.jp

■留意事項

- （1）取材受付は、午後2時30分から午後2時45分まで「国立健康危機管理研究機構戸山キャンパス 研修センター棟 5階大会議室前」で行います。カメラ位置の確保は受付先着順とさせていただきます。
- （2）取材の際は、自社腕章及びネームプレートを必ず着用してください。
- （3）指定された場所以外の立入り・撮影は御遠慮ください。
- （4）会場の都合上、ムービーカメラは1系列局につき1台、スチールカメラは1社につき1台、ペン記者は1社につき1名までとさせていただきます。
- （5）駐車場の用意はございませんので、原則公共交通機関を御利用ください。
- （6）その他、締結式の進行に支障が出ないように、職員の指示に従ってください。
- （7）発熱や咳などの症状のある方は、取材をご遠慮ください。

This map shows the location of the National Institute of Health Sciences (NIHS) in Tokyo. The JR Yamanote Line is highlighted in blue, with stations including 西早稲田 (Nishi-Waseda), 早稲田 (Waseda), 東新宿 (Higashinagoya), and 若松河田 (Wakamatsu-Kawachi). The NIHS logo and name are prominently displayed in the center. Other landmarks shown include the National Institute of Advanced Industrial Science and Technology (AIST) to the north, the National Institute of Health (NIH) to the east, and the National Institute of Cancer Research (NCRI) to the south. The map also indicates the location of the National Institute of Health Sciences Library and the National Institute of Health Sciences Museum.

[illegible]

都営地下鉄 大江戸線 若松河田駅（河田口）から徒歩5分、東京メトロ 東西線 早稲田駅（2番出口）から徒歩15分

新宿駅から（宿 74 系統）医療センター經由女子医大行き「国立国際医療センター前」下車 徒歩 0 分
大久保・新大久保から（橋 63 系統）新橋行き「国立国際医療センター前」下車 徒歩 0 分
市ヶ谷・新橋から（橋 63 系統）小滝橋車庫行き「国立国際医療センター前」下車 徒歩 0 分
都営飯田橋駅（C1 または C3）から（飯 62 系統）牛込柳町駅經由小滝橋車庫行き「国立国際医療センター前」下車 徒歩 0 分

【参考】

（国立健康危機管理研究機構の概要）

国立健康危機管理研究機構（Japan Institute for Health Security：JIHS ジース）は、2025 年 4 月 1 日、わが国の健康危機管理体制と研究開発機能を抜本的に強化するという歴史的な使命を担い、国立感染症研究所（NIID）と国立国際医療研究センター（NCGM）の統合によって設立されました。感染症に不安を抱くことのない社会の実現のため、世界トップレベルの感染症対策を牽引する「感染症総合サイエンスセンター」として、次のパンデミックを見据えた感染症危機管理体制と、感染症の情報収集・分析・リスク評価機能、研究・開発、そして臨床面において世界トップレベルの組織の構築を目指してまいります。基礎、臨床、疫学、公衆衛生にわたるすべての領域研究を統合的に推進し、最先端の医療と公衆衛生対策を提供してまいります。

（東京都立病院機構の概要）

東京都立病院機構は、東京都の医療政策として求められる行政的医療の安定的かつ継続的な提供をはじめ、高度・専門的医療の提供及び地域医療の充実への貢献に向けた取組等を推進することにより、都民の健康を守り、その増進に寄与することを役割として、14 病院を運営しています。

今後の超高齢社会の本格化による医療需要の変化に迅速かつ柔軟に対応して適切な医療を提供するとともに、自然災害や新興・再興感染症への対応力を強化し、大都市東京を医療で支えていきます。

また、14 病院のスケールメリットで得られる豊富な症例を生かして臨床研究や先進医療等に積極的に取り組み、医療の質の向上・発展に貢献していきます。